



湯河原ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



ロータリー： 変化をもたらす

第 2695 回 例会
平成 29 年 10 月 27 日 (金)
天候 曇り
合唱 奉仕の理想
四つのテスト

会 長 石倉 幸久
幹 事 渡辺 久恭

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上566湯河原温泉観光協会内
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716
例会場 静岡県熱海市泉107 ニューウェルシティ湯河原
TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401
例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

東京の立川にあるメトロールという会社は、小規模ながら高い技術力を持った精密機器メーカーで、世界68か国・約3,000社と取引をしているグローバル企業です。

メトロールの海外営業チームは全4名で、全員20代という非常に若いチームです。さらに、各社員の裁量も大きく、海外出張に上司の決裁は不要。面白そうな案件があれば、とにかく現地に飛んで人に会いに行ってくるように、とされているそうです。

一般的な日本企業のマネジメントスタイルからすると、このメトロールはかなりの「異端児」ですが、前期の売上は17億強、今期は20億に達する見込みで、順調に成長しております。

人に任せる、ということは、それなりにリスクがありますし、任せる側としては不安が伴います。ただ、一方で、人は任せられることによって、期待に応えようと頑張るうちに力が付いてくるものです。

骨太な組織を作るためには、スタッフを信頼すること。そして、思い切って任せること。こういったリーダーの心意気が必要なのではないでしょうか。



高杉副会長挨拶



例会風景

出席報告	ゲスト 0名	ビジター 0名	会員24名
	欠席4(免除者1名)		前回の修正出席率95.65%
	出席率86.95%		前々回の修正出席率95.65%

事前メイクアップ 1名

幹事報告

国際ロータリー日本事務局より

1. 11月のロータリーレート 1ドル114円
ガバナーより

1. 「R財団月間」卓話者派遣について
派遣日時: 11月17日(金)
卓話者: 石田 康之 (いしだ やすゆき) 様
1999-00年度 鎌倉大船RCの推薦で英ウェールズ大学へ留学
お打ち合わせは、石田様と直接進めて頂ければと存じます。

連絡事項

1. 11月の例会は、次週11月3日は祝日休会、10日、17日、24日の通常例会です。

スマイルBOX

ロータリー財団寄付の認証
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ピン1つ 神谷一博会員



神谷会員マルチプルハリスフェロー賞

I 「大地震・大噴火は必ず起こる」

1 大地震について

地震は、地下の断層がずれるように破壊されて地震波が発生し、地面が揺れる現象で、大きな地震が起きれば災害になる。だが、地下で起きる地震と、それが社会に及ぼす震災とは、本来違うものだと思われたい。例えば、2011年に起きたマグニチュード9の地震は、気象庁が「東北地方太平洋沖地震」と命名した。一方、この地震による一連の災害は「東日本大震災」と呼ばれる。日本では大きな地震が起きるとすべて震災になるため、地震と震災はほとんど区別されていないのが実情だ。しかし、実際には、人間は地震の大きさは制御することはできなくても、社会や住宅の構造を丈夫にし、震災被害を減らすことはできるわけだ。昨年4月の熊本地震では、M6.5の地震の28時間後にM7.3という非常に大きな地震が発生した。政府の中央防災会議は、都心南部の直下でM7.3の地震が起こると、最も被害が大きくなると想定している。1都3県の約3割の地域が震度6以上の強い揺れに見舞われる。熊本地震では約8600棟が全壊したが、首都直下地震では最悪で61万棟が倒壊・焼失し、23000人が亡くなる恐れがある。被害を減らすには、震度7の揺れが起きても倒れない家にするのが最も重要だ。若い人が将来家を買うときは、必ず耐震化された家に住んでほしい。親の家に住む場合は、耐震診断をして丈夫かどうか確認する必要がある。火災の備えも大切だ。日ごろから防災訓練に参加し、備えておく必要がある。

2 大噴火について

富士山は過去3200年間に約100回、平均30年1回のペースで噴火している。1707年の「宝永噴火」の後、約300年間休んでいるわけで、いつ噴火してもおかしくない。噴火の規模は、この期間では864～866年の「貞観噴火」が噴出物約35億トンで一番大きく、宝永噴火は約18億トンだった。宝永噴火は16日間続き、噴煙はほぼ毎日10キロメートル以上、最高23キロメートルの高さまで上がったと推測される。火山灰は約2時間で東京上空に届き、東海道新幹線が通る横浜～小田原間は厚さ約20センチの火山灰、東名高速道路が通る御殿場付近は1メートルを超える火山礫で埋まった。同じことが今起きれば、新幹線も高速道路も動かなくなる。広域停電や電波障害、羽田・成田空港の閉鎖も想像される。流通が止まって食糧が不足し、首都機能が破綻することは間違いない。噴火が終わっても、何年間も雨が降るたびに降り積もった火山灰による土石流が発生することが懸念される。富士山の次の噴火は予定できるだろうか。困ったことに、噴火の兆候がみられるまで次の火口の位置は予想できない。火山全般についていえば、気象庁が噴火予報や火口周辺警報、噴火警報をだす。ただ、桜島のように何万回もの噴火を観測している例を除けば、今のレベルでは確実な予知はできないことが多いと思ったほうがよい。

II 「湯河原町において想定される地震の規模・被害の状況」

1 想定される地震

湯河原町を含む神奈川県は、太平洋プレート、フィリピン海プレート、北米プレートが集中する地域に位置するため、地震が起りやすい地域です。「神奈川県地震被害想定調査報告書（平成21年3月）」では、東海地震等9つの地震が想定されています。とりわけ東海地震、神奈川県西部地震の2つについては、地震発生時の切迫性が指摘されており、中期的には（30年以内）には神縄・国府津一松田断層帯地震や三浦半島断層群地震、長期的には南関東地震の発生が想定されています。

卓話
深澤昌光会員

2 地震の被害と教訓

- 教訓 耐震化が命の危険を減らす
阪神・淡路大地震における死因のトップは（圧死、窒息死 70%）
- 教訓 迅速な生存確認と救出活動が優先される
生存救出率は（72）時間で急激に落ち込む
- 教訓 避難時はブレーカを落として
停電が復旧した時に火災が発生する
- 教訓 安否情報の収集のしくみを知る
災害時伝言ダイヤルは（171 いない）番
- 教訓 迅速な避難と健康管理
避難が必要な特には速やかに避難
- 教訓 水・食糧・生活必需物資の備蓄は工夫で
大人一人で1日（3）リットルの水分が必要
- 教訓 地域の情報は、地域で把握して公共機関へ
消防、警察の中でも情報は混乱する
- 教訓 正しい知識を身につける
地震予知が発表されるのは（東海）地震のみ

3 神奈川県に影響を与える地震

- ①東海地震
切迫する地震 地震予知情報が発表される地震
30年発生確率（87）%
- ②南関東地震
大正12年の関東大地震の再来 長期的な対策目標
30年発生確率（0～1）%
- ③東京湾北部地震
国が首都直下地震の一つとして次の南関東地震までの間に発生が危惧される直下地震
直下地震の30年発生確率（70）%
- ④神縄・国府津一松田断層帯地震
国内に存在する活断層の中で一番発生確率が高い活断層
30年発生確率（16）%
- ⑤南関東地震と神縄・国府津一松田断層帯の連動地震（参考）
神縄・国府津一松田断層帯がプレート境界からの派生断層であるとの最近の見解から設定
- ⑥県西部地震
歴史的に約70年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている地震
<湯河原町において想定される地震の規模・被害状況>
- ・想定震度 6弱～（7）
 - ・全壊：（1,560）棟 半壊：2,620棟
 - ・危険度が高い崖：86（被害家屋240棟）
 - ・倒壊ブロック塀等：（1,410）件（死傷者約50名）
 - ・出火件数 数件 焼失（40）棟
 - ・津波 夏：海水浴客210名犠牲
全半壊30棟 浸水被害200棟以上
 - ・自力脱出困難者（180）名 エレベータ停止130台
 - ・要援護者のり災者（震度6弱以上）
高齢者世帯 2,070世帯 要看護3以上 410名
 - ・避難者 1日後（11,840）名
1ヶ月後 6,480名
 - ・帰宅困難者 直後 1,470名